

国際交流サロン

7月の「世界の国技をしてみよう」は「エジプトの国技・サッカー」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

国	エジプト	国技	サッカー
どんな競技か	1チーム11人の2チームで、ボールを足で蹴って、コート両サイドにある相手チームのゴールにボールを入れて得点します。両チーム一人のゴールキーパーは自ゴールの特定のエリアだけで、手も使ってプレーができます。前半・後半45分の合計90分で競技します。現在200を超える国で2億5,000万人がプレーを楽しむ世界で最も人気のあるスポーツです。しかし、その歴史は古く、紀元前200年頃の足でボールを蹴る遊戯をしている人物のレリーフが、古代エジプト、古代ギリシャ、古代ローマの遺跡で発見されています。 FIFAの試合では外周約70cmのサッカーボールを使用して試合をしています。		
同じ国技の他国	イタリア、イングランド、コスタリカ、サウジアラビア、スコットランド、ドイツ、ナイジェリア、ペルー、ボルトガル		



総会の様子

8月の国際交流情報

笠間のまつり外国人交流会

8月17日(日)

集合時間：午後4時

集合場所：笠間駅前

笠間のまつりで、^{みゆき}行幸会の^{みこし}神輿に参加できます。

☆8月の日本語教室の開講日

8月2日(土)・9日(土)・23日(土)

(友部公民館 午前10時～)

笠間のまつり外国人交流会の参加者募集

8月17日(日)に笠間市国際交流協会では、笠間のまつり外国人交流会を開催します。参加希望の外国人には、浴衣やはっぴの着付けのサービスがあります。行幸会の協力で神輿を担ぐ体験もできます。祭りを通して、日本の伝統文化を身近に感じてみませんか。日本の文化を滞在中に楽しみたい方は、電話または笠間市国際交流協会Facebookからお申し込みください。

申込期限：8月10日(日)

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711 (木村 美枝子)

市長コラム

未来へつなぐ森の力

去る6月1日(日)、全国植樹祭が天皇、皇后両陛下御臨席のもと、新潟県長岡市で開催されました。私も、茨城県治山林道協会長として両陛下御臨席のレセプションと大会に出席をさせていただきました。

大会を通じ、現在の日常生活の中では、木を植える、育てる、伐採するなど、木に触れる機会がほとんど失われてしまっていることを感じました。植樹をし

ながら、森林の果たす役割を頭で理解するよりも、直接、木と触れ合う機会を通して、森林の重要性を肌で感じる事が大切であると思いました。

市内では、岩間地区の愛宕山で株式会社カスミさんが地球環境保全活動の一環として森づくりに取り組まれ、平成23年から毎年植樹祭を行っています。社員、ボランティア、緑の少年団など多くの参加者のもと行われており、3年前より市も、研修の一環として新人職員を参加させています。参加した職員からは、「自分の植えた苗木が根を張り、将来この森の一部となっていくと思うと楽しみ」との声も聞かれ、良い経験になっていると思います。

今後は、森林関係者と協力し、市としても市民が植樹する機会を作っていきたいと思っています。「樹」を育てること、何世代にもわたる大きな仕事です。

笠間市長

山口伸樹



▲「カスミ共感創造の森」植樹祭にて